



はにゅうしりつとしょかん

【しょくぶつ・どうぶつ】

「あきにてあったおともだち」

亀岡亜希子/作・絵 文溪堂 E/A

小さなオコジヨのタッチイは、秋の森でハーミー



ちゃんという女の子に出会いました。大好きなハーミーちゃんのためにハーミーは大切な心について考えます。

「おおきくなりたいこりすのもぐ」

征矢清/文 夏目義一/絵 福音館書店 E/O

「いっぱい食べて、早く大きくなるんだ！」初めて



お母さんや兄弟から離れて1人食べ物を探しに出かけたこりすのもぐ。おいしいものは見つかったかな？

「きいちゃんのどんぐり」

おおしまたえこ/作 かわかみたかこ/絵 ポプラ社 E/キ

きいちゃんは元気いっぱい女の子。いつも



仲良しの子犬のピッピーといっしょにどんぐりひろいに行くの！さて、どんな出会いが待っているのかな？

「ムーミントロールと金のはっぱ」

トーベ&ラルス・ヤンソン/原作 当麻ゆか/訳

徳間書店 E/M



秋祭りの日。キイチゴをつんでいたムーミントロールとスニフは、金色のはっぱを見つけて…。

「もみじちゃんとチュウ」

村上康成/作・絵 ひかりのくに E/モ

もみじちゃんが、いのししさんやへびさんたちに



こんにちはってチュウするとみんなまっかつかになるの。もみじちゃんに会える秋が待ち遠しくなります。

「ファーディとおちば」

ジュリア・ローリンソン/作

ティファニー・ピーク/絵 木坂涼/訳 理論社 E/フ



きつねのファーディの友だちです。ところがこのところ元気がありません。一体どうしたのでしょうか？小さな小さな秋のお話です♪

【たべもの】

「おいも！」

石津ちひろ/文 村上康成/絵 小峰書店 E/O

秋の楽しみは、おじいちゃんのはたけでやる、お



いもほり！どーこどーこおいもはどーこ？つるをひっぱれうんどこどっこいよーいしょ！とびっきりのおいもをやきいもにして食べよう！

「りんごりんごりんごりんごりんごりんご」

安西水丸/著 主婦の友社 E/R

りんごの木からころんと落ちた、真っ赤なり



んご。緑の大地を転がりだすとリズムカルで愉快的な冒険の始まりです！大人も子どもも楽しめる絵本♪

「ぐりとぐらとすみれちゃん」

中川李枝子/作 山脇百合子/絵 福音館書店 E/グ

野ねずみのぐりとぐらのところにすみれちゃんがかも



ってきたのは、とびきり大きくてとっても固いかぼちゃ。秘伝の方法で見事に割るとかぼちゃのお料理のはじまりです♪

「めぐろのさんま」

川端誠/作 クレヨンハウス E/ラ

お城に暮らすお殿さま。目黒へ鷹狩に出かけると



さんまを焼くにおいに気づきます。農家に無理を言って食べたさんまはうまいこと！お城にもどっても忘れられなくて…。

「キツネとぶどう」

蜂飼耳/文 さこももみ/絵 岩崎書店 E/I

おなかをすかせたキツネは、木の上にはぶどうがぶ



ら下がっていることに気づきました。びよんと飛び上がってぶどうをとろうとしましたが、届きません。どうにかして手に入れようと思いますが…。

「ほしじいたけほしはあたけ」

石川基子/作 講談社 E/ホ

きの子どもたちを病から救うためほしじいたけ



とほしはあたけは、薬づくりの名人、きのこせんじんのところへ向かうのですが…。驚きがいっぱいの楽しい絵本♪

「とつくんトラックもりへぶぶー」

いわむらかずお/作・絵 ひさかたチャイルド E/ト

とつくんがおもちゃのトラックを引いて森へ



行くと、栗やどんぐりなど木の実がいっぱい。集めてお店を開くと、森の動物が次々とやってきて…。

「リベックじいさんのなしの木」

テオドール・フォンターネ/文 ナニー・ホグロギアン/絵

藤本朝巳/訳 岩波書店 E/R



リベックじいさんの屋敷には、梨の木が1本ありました。たくさんの梨を子どもたちに分けていたリベックじいさんでしたが